

科目	国語表現法 (Japanese Expression)		
担当教員	土居 文人 教授		
対象学年等	応用化学科・4年・通年・必修・2単位【講義】(学修単位I)		
学習・教育目標	B1(100%)		
授業の概要と方針	日本語を使用する様々な場面での諸問題を取り上げ、日本語の表現と日本人の発想の特徴について、知識の整理、自発的な考察、適切な実践により習得することを目指す。テキストの設問に従った学生の発表と、それに対する質疑応答を中心に授業を進める。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	[B1]文章表現の基礎を習得する。		話しことばと書きことばの違い、原稿用紙の使い方、文章表現・構成の注意点が身についているか、定期試験およびレポート、提出物により評価する。
2	[B1]論理的文章の基礎を習得する。		文体が統一された論理的文章が書けるか、定期試験およびレポート、提出物により評価する。
3	[B1]レポートの書き方を習得する。		資料・文献等の根拠に基づき、自己の意見を筋道を立てて述べるができるか、定期試験、レポートにより評価する。
4	[B1]就職活動やビジネスの場で求められる文書の書き方を習得する。		日常生活やビジネスの場に適したことば遣いが理解できているか、定期試験、レポートにより評価する。
5	[B1]日常生活やビジネスの場における正しいことば遣いを習得する。		適切なことばを用いた口頭での自己表現ができるか、演習発表により評価する。
6	[B1]口頭発表における自己表現の方法を習得する。		わかりやすく、興味を持てる口頭発表のための知識・技術が習得できたか、授業中の演習発表、および定期試験により評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験60% レポート20% プレゼンテーション20% として評価する。到達目標1～5に関する定期試験を60%、到達目標1～5に関するレポート20%、到達目標6に関するプレゼンテーション20%として評価。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	野田尚史・森口稔「日本語を話すトレーニング 第2版」(ひつじ書房) 配布プリント		
参考書	野田尚史「なぜ伝わらない、その日本語」(岩波書店,2005) 定延利之・茂木俊伸・金田純平・森篤嗣「私たちの日本語」(朝倉書店,2012) 石黒圭「論文・レポートの基本」(日本実業出版社,2012) 石黒圭「文章は接続詞で決まる」(光文社,2008) 河野哲也「レポート・論文の書き方入門」(慶應義塾大学出版会,2002)		
関連科目	第3学年「国語」		
履修上の注意事項	事前学習を含め、発表と質疑応答に意欲的に取り組み、国語表現に必要な知識と技術を確実に習得するよう心がけること。		

授業計画(国語表現法)		
	テーマ	内容(目標・準備など)
1	ガイダンス・国語表現に関する講義と演習(原則として毎回実施)	授業の目的・成績評価の方法・授業計画についてガイダンスをおこなう。初回から教科書を用いるので必ず持参すること。プレゼンテーションの方法と担当順について説明する(学生の発表は4回目から実施)。テーマを設定して、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリントを配布。原則として毎回実施)。
2	口頭発表・レポート課題(1回目)の説明	プレゼンテーション(発表資料作成と口頭発表)の例を教員が示す。レポート課題(1回目)「エントリーシートの志望動機・自己PRの作成」について説明する。
3	国語表現に関する講義と演習	エントリーシートの書き方など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
4	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「悪文とは何か」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
5	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「悪文とは何か」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
6	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「NHK式7つのルール」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
7	国語表現に関する講義と演習	「非言語コミュニケーション」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
8	国語表現に関する講義と演習	敬語の使い方など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
9	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「敬語の使い方」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
10	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「敬語の使い方」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
11	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「ことわざ・慣用句」など国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
12	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「ことわざ・慣用句」など国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
13	口頭発表・国語表現に関する演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「小論文の書き方」「原稿用紙の使い方」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
14	国語表現に関する講義と演習	「小論文の書き方」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
15	前期の授業に関する総括・国語表現に関する講義と演習	前期実施した授業に関する総括をおこなう。テーマを設定して、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
16	国語表現に関する講義と演習・レポート課題(2回目)の説明	「エントリーシートの趣味・課外活動の書き方」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。レポート課題(2回目)の説明を行う(課題のテーマは未定。学生と話し合ってから決める)。
17	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「PREP法」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
18	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「DESC法」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
19	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「PREP法とDESC法の実践」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
20	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「クレーム対応法」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
21	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「クレーム対応法」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
22	国語表現に関する講義と演習	「就職活動の面接で大切なもの」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
23	国語表現に関する講義と演習	「長所と短所の見つけ方、説明のしかた」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
24	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「長所と短所の見つけ方、説明のしかた」など、国語表現に関する演習をおこなう(プリント)。
25	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「日本語の特徴(音韻編)」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
26	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「日本語の特徴(文法編)」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
27	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「日本語の特徴(文字編)」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
28	口頭発表・国語表現に関する講義と演習	口頭発表と質疑応答。問題点の考察と解説。「外来語言い換え表現」など、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
29	国語表現に関する講義と演習	テーマを設定して、国語表現に関する講義と演習をおこなう(プリント)。
30	総括	これまで学んできた内容の総括をおこなう。
備考	前期定期試験および後期定期試験を実施する。	